



産業労働部 産業技術総合センター 生産技術・事業化支援室
機械技術担当 技師
女鹿 貴信 mega takanobu

異動歴

令和2年4月採用 現所属

現在の仕事内容について

産業技術総合センターは、企業が抱える技術的な課題解決のために、技術支援や研究開発支援などを行っています。たとえば、企業からの依頼を受け原材料や製品などの分析・測定等の各種試験や、企業の研究開発などに必要な分析機器・測定機器の貸し出しを行っています。

私が担当している業務は主に3Dプリンタの利用に関する技術支援です。具体的には、企業から「3Dプリンタでモノを作りたい」という相談を受けた場合、まずは3Dプリンタの専門的知識をわかりやすく説明をし、作製した見本品を見てもうらなどイメージをもらうことから始め、最終的なモノの完成までを支援しています。

企業からの依頼を受け、どの機器や試験が適しているのかを判断するには、知識と経験が求められます。企業のニーズに沿ったものを提案し、企業の技術力の強化・発展に貢献できたときにやりがいを感じます。

職場の雰囲気について

私が所属している産業技術総合センターは、約80人の職員が在籍しています。皆が協力的で優しいので、他の職員と連携しながら仕事を進めるときも、安心して取り組むことができます。

また子育て中の職員も多く、フレックスタイム制や在宅勤務を活用しながら、仕事と育児を上手に両立させています。

埼玉県職員を志望した理由について

私はもともと東北の出身でしたが、大学進学を機に埼玉県に来ました。地元のようなあたたかい街並みや自然がたくさんあり、派手さはなくとも住み良い埼玉県を好きになりました。埼玉県のため働きたいと思い、埼玉県職員を志望しました。埼玉県職員になってから、業務を通じて埼玉県の新たな一面を知る機会もあり、多くのことを学んでいます。



下水道局 下水道事業課 建設担当 主任
田中 康友 tanaka yasutomo

異動歴

平成31年4月採用 福祉部 総合リハビリテーションセンター
管財・用度担当
令和3年4月 下水道局 下水道管理課
(埼玉県下水道公社 中川支社 運転管理担当)
令和5年4月 現所属

現在の仕事内容について

下水道事業課では流域下水道の工事発注計画、施設の建設、災害対策に関する業務等を行っています。その中でも私は、下水道施設を計画的かつ効率的に管理するための計画(ストックマネジメント計画)の策定を担当しています。施設の老朽化の状況を把握し、それが下水処理機能へ与える影響や不具合発生確率などを加味してリスク評価を行い、改築・更新の優先度を計画に反映させています。策定した計画によって、将来の下水道施設の改築更新のタイミングや事業費が決まるので、非常にやりがいのある仕事です。

職場の雰囲気について

分からないことがあれば気軽に上司や先輩に相談ができる環境です。下水道局には一般行政職・設備職・総合土木職・化学職など多くの職種の職員が在籍しています。他の職種の職員と一緒に仕事をすることで、様々な業務に関心を持ち、視野を広げることもできます。

ワークライフバランスについて

令和5年に第一子が誕生し、育児休業を2か月間取得しました。埼玉県は男性職員の育児休業を推進している職場のため、サポート体制も充実しており、安心して育児休業を取得できました。また、年次休暇等も計画的に取得できるため、ワークライフバランスを保つことができます。

one day schedule

- 8:15 出勤
- 8:30 1日のスケジュール確認 メールチェック
- 9:00 入札事務の書類作成
- 10:00 改築工事計画の検討
- 12:00 昼食
- 13:00 事業進捗状況確認
- 15:00 下水道事務所との計画策定に関する打合せ
- 17:00 翌日のスケジュール確認
- 17:15 退庁



県土整備部 杉戸県土整備事務所 河川担当 技師
新井 康平 arai kohei

異動歴

令和5年4月採用 現所属

ワークライフバランスについて

入庁したばかりの職員は休暇を取得しづらいイメージがありましたが、上司や先輩から「休暇は気兼ねなく取得してください」と言っていただけたので、十分すぎるほど休暇を取得できています。普段休みが合わない友人ととも休暇を使って会うことができ、想像以上に仕事とプライベートの両立ができます。

今までの仕事で印象に残っていること

私は総合土木職の職員ですが、大学の専攻は土木ではなかったため、入庁当初は何もわからない状況でした。建設会社の現場代理人と初めて打合せをしたときは、話に全くついていけず頭が真っ白になりましたが、わからないことを上司や先輩、建設会社の現場代理人に聞くと、とても優しく丁寧に教えてくれました。周りの方に支えられながらではありますが、業務について自分の言葉で説明できるようになったときに、成長していると実感します。



農林部 加須農林振興センター
農村整備部 県営事業担当 技師
落合 美佳 ochiai miwa

異動歴

平成31年4月採用 農林部 春日部農林振興センター
農村整備部 整備支援・管理担当

令和4年4月 現所属

ワークライフバランスについて

1年に10日付与される年次休暇は毎年全て取得できており、とても休暇の取りやすい職場です。また埼玉県では結婚した職員に対し「結婚休暇」という特別休暇が7日付与されます。私は昨年結婚したので、結婚休暇を活用して新婚旅行を楽しみました。

時間外勤務は必要最小限で済んでおり、プライベートと仕事の両立ができます。

one day schedule

- 8:15 出勤
- 8:30 1日のスケジュール確認 メールチェック
- 9:00 工事軽微変更の書類・図面作成
- 12:00 昼食
- 13:00 市と工事に係る打合せ
- 14:30 地元から工事に係る相談
- 16:00 打合せ・相談に関する書類作成
- 17:20 退庁